

各位

会社名 株式会社スパンクリートコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 浮田 聡
 (コード:5277 JASDAQ)
 問い合わせ先 執行役員管理本部長 井上 卓郎
 (TEL. 03-5689-6311)

2020年3月期通期業績予想と実績との差異(非連結)
 及び2021年3月期業績予想に関するお知らせ

2020年2月14日に開示しました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期業績予想と、本日公表しました2020年3月期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 業績予想と実績との差異について

2020年3月期通期(累計)業績

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,084	△204	△191	△94	△12.06円
今回実績(B)	3,109	△128	△106	36	4.69円
増減額(B-A)	25	76	85	130	
増減率(%)	0.8	37.3	44.5	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	4,207	239	260	279	36.16円

尚、2020年3月31日現在の発行済株式総数9,332,400株であります。

2. 差異の理由

2020年3月期につきましては、スパンクリート事業で、北陸新幹線延伸に伴う防音壁の工事の遅れや物流倉庫などの壁・合成床の他製品との受注競争の激化により販売数量が、当初計画した数量に大きく及ばず、大幅な減収減益と予想しましたが、北陸地方の降雪量が少なく防音壁の工事の遅れの影響が薄まったことなどにより、前回(2020年2月14日)に公表した通期(累計)業績見直しに対して、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の全ての項目が改善いたしました。

3. 2021年3月期の業績予想

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明であり、業績予想の合理的な算定が困難であることから、未定であります。業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上